

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	遊び方によって手狭に感じることがある。基準上正しいスペースを確保している。運動を行う場合は動線に留意している。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	1	0	児童数:職員数を2:1での配置に努めている 児童指導員、ドライバー数の配慮
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	3	0	バリアフリー化はされていないが、問題はない ドアの隙間の指はさみ防止や角にコーナーカーパーの取り付けを行っている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	0	0	毎日のヒヤリハット会議などで問題の洗い出し、改善計画、振り返りを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	0	実施・1月にアンケート結果を配布予定
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2	0	今年度中に実施予定(1月)
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	3	第三者評価は未実施、こどもプラス巡回によりチェックしている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	毎月の全員ミーティング、定期的な研修の機会を設けている
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	半年に1度以上のモニタリングを踏まえ個別支援計画を作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3	0	課題行動を明確・端的に表現して全職員で共通理解して回数を把握できるとなおよび。当事業所で作成されたアセスメントツールを用いている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	4	0	日々の活動を職員同士で話し合っ共有している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	児童の人数や障がい特性に応じて固定化する部分と固定化しない部分の工夫をおこなっている 運動研修を含めスキルアップの余地はもっとある
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3	1	休日長期休みに利用する児童にのみ課題を決めている。休日には公園や児童館外出など時間を多く振り飽きさせない工夫をおこなっている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	子ども1人1人のニーズに合わせて作成している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	ホワイトボードや情報共有ノートなどを使って活動内容や児童の様子などを確認している 時には不足し児童対応が後手に回るときがある
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0	支援終了後にその日の振り返りを行い、次回支援の方法などを共有している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	個別支援記録表に毎日記録をつけている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	2	0	半年に1回以上のモニタリングを行い、個別支援計画に反映させている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5	4	0	ガイドラインの回覧はしているが周知・把握に置いて不足しているかもしれない 検証まではしていないがガイドラインに沿って支援を行うよう心掛けている
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	児童発達支援管理責任者が参加するよう努めている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	2	0	学校から下校時間や年間行事のお知らせなどの情報を頂き、調整をおこなっている 学校によっては保護者を通してのみの情報しか受け取れないこともある 運動会や発表会、公開授業などに参加し情報を得るとともに児童の様子を知り支援に活用している 教室から積極的に連携を図っていくことが必要
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れていない

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	3	0	相談支援事業所などと連携して情報共有に努めている 今後はさらに充実させていきたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	3	0	現在、該当者はなし 今後に必要なと感じている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	0	児童発達支援センターとの連携はある。多摩市連絡会で研修機会があり、参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	2	機会を見つけて児童館などに行き、交流を行っている より増やしていくことが望ましい 前後のフォローや継続が必要
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	4	0	市の協議会主催のイベントなどに参加を行っている
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	連絡ノートを用いたり、送迎の際に保護者と話すことで児童状況について共有を行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	4	3	相談、助言にとどまる
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	契約時に支援内容や負担金について説明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	2	0	保護者から悩み相談があればその都度助言等を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	4	現在は行っていないが、今後希望あれば検討する 父兄からの意見も様々で賛否両論だ
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	苦情があった場合は迅速に対応することを心掛けている 体制の不備の場合は従業者に周知し改善の記録をしている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	季節ごとや、行事の前には手紙を配布している 災害時などの避難場所や伝言ダイヤルについても手紙を配布している
	35	個人情報に十分注意しているか	8	1	0	情報漏洩に注意して書類を取り扱っている 送迎ボードが外から見られないよう注意していく
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	カードを使い視覚で伝達しやすく工夫を行っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	0	7	小規模運営の為、事業所内で留めている。ボランティアの受け入れは行っている
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1	0	マニュアルは作成して職員に周知している 保護者には契約時、面談時に提示している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	年に2度、避難訓練を実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	虐待防止研修の積極的な受講を行っている。事業所内研修もやっている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	個別支援計画に反映させ保護者の同意を得ている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	5	0	初回契約時に聞き取り職員に周知している。現在該(バナナ・生卵のみ)医師の指示書無し
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	ヒヤリハット記録に記入し、ミーティングで共有する機会を作っている	